

<報道発表資料>

令和 7 年 11 月 13 日

京都市保健福祉局こころの健康増進センター相談援助課

令和 7 年度「依存症市民講座」の開催

京都市では、持続可能な社会を目指す S D G s の基本理念である、「誰一人取り残さない社会の実現」に向け、依存症に関する正しい知識の普及に取り組んでいます。

この度、より多くの方に、身近な病気である依存症についての理解を深めていただく機会として、令和 7 年度「依存症市民講座」を開催します。

近年、オンラインカジノなど、ギャンブル依存症に対する関心が高まっていることを踏まえ、市民講座としては初めてギャンブル依存症をテーマに取り上げます。

ギャンブル等依存症は本人だけでなく、家族や周囲にも大きな影響を及ぼす病気ですが、適切な治療で回復が可能です。

本講座では精神科医による専門的解説に加え、当事者の体験談や回復施設、自助グループの紹介も行います。

● 日時 令和 8 年 1 月 9 日(金) 午後 2 時～午後 4 時（開場：午後 1 時 3 0 分）

● 場所 京都労働者総合会館 ラボール京都 2 階 ホール
(〒604-8854 京都市中京区壬生仙念町 30-2)

● 対象 京都市内に在住・在勤・在学の方

● 内容 (1) 講演「知っておきたい ギャンブル等依存症のこと
～家族・友人・地域にできる支援～」

講師 大阪精神医療センター 地域連携・外来診療部特任副部長
入来 晃久 医師

内容 (2) 当事者体験談、回復施設、自助グループ紹介

● 定員 150 名（先着順）

● 参加費 無料

● 申込 当日直接会場までお越しください（申込不要）。

* 手話通訳が必要な方は 12 月 23 日（火）までにお申し出ください。

<手話通訳の利用は、下記の問合せ先まで>

<お問合せ先>

京都市保健福祉局こころの健康増進センター相談援助課

電話：075-314-0355